

医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学小児科学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2021年4月 福島県立医科大学医学部小児科学講座 小野敦史

【研究課題名】日本膜性増殖性糸球体腎炎/C3腎症コホート研究

【研究期間】2021年4月～2022年3月

【研究の意義・目的】

原発性膜性増殖性糸球体腎炎は、血尿や蛋白尿を主症状として、ネフローゼ症候群や慢性腎炎症候群をきたし、腎不全に至ることもある疾患です。しかし、その発症頻度は少なく、病態解明が進んでいません。現在、名古屋大学院医学系研究科腎不全システム治療学寄付講座が主体として膜性増殖性糸球体腎炎の診断や発症頻度、機序、機序について、多施設・全国調査を行っており、今回、当科で経験した1症例の検体を提出することで調査に協力し、病態解明に貢献することを目的としています。

【研究の対象となる方】

- ・腎生検を行って、病理組織学的に膜性増殖性糸球体腎炎（MPGN）やC3腎症を含む類似疾患と診断された方です。
- ・文書による同意が得られた方です。
- ・年齢、性別は問いません。
- ・二次性のMPGNを除きます。

【研究の方法】

- ・通常診療での血液検査と尿検査のタイミングで血液と尿を各10mlずつ追加分として採取します。MPGNの原因と考えられている補体の活性化や補体活性制御異常について、血液中・尿中の蛋白を調べます。
- ・それに異常があった場合は、それに関与する遺伝子異常があるか、血液から抽出したDNAを用いて遺伝子解析を行います。

【研究組織】

福島県立医科大学小児科学講座 助教 小野敦史

<代表研究機関 研究代表者>

名古屋大学院医学系研究科腎不全システム治療学寄付講座 教授 水野正司

<共同研究機関>

旭川医科大学循環呼吸神経病態内科学講座（腎臓内科） 中川 直樹

日本腎臓学会

大阪大学大学院医学系研究科腎臓内科学

猪阪 善隆

日本補体学会

旭川医科大学医学部微生物学講座

若宮 伸隆

大阪府立成人病センター研究所

井上 徳光

信州大学医学部小児医学教室

日高 義彦

【他の機関等への試料等の提供について】

- ・他の機関等へ試料・情報を提供する場合、
 - ① 提供先：名古屋大学院医学系研究科腎不全システム療学寄付講座
研究責任者：水野正司
 - ② 提供する試料：血液と尿 各10ml ずつ
 - ③ 提供方法：ファルコバイオシステムズ（株）に郵送

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1
公立大学法人福島県立医科大学医学部小児科学講座 担当 小野敦史
電話：024-547-1295 FAX：024-548-6578
E-mail：a-ono@fmu.ac.jp

【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1
公立大学法人福島県立医科大学医学部小児科学講座 担当 小野敦史
電話：024-547-1295 FAX：024-548-6578
E-mail：a-ono@fmu.ac.jp